



2017年11月9日

各 位

東京都港区虎ノ門四丁目1番28号
日本通信株式会社
代表取締役社長 福田 尚久
(コード番号: 9424)
問合せ先 広報室長 堀江 祐子
電話 03-5776-1700

日本通信、次世代MVNO事業モデル構築に向けたマネジメント体制

日本通信株式会社(以下、「当社」という)は、携帯通信業界の規制緩和を受け、次世代MVNOの在り方そしてその事業モデル構築を進めています。具体的にはSIMをICカードとして活用したFintechプラットフォームの構築と提供、そして周波数免許不要のLTEを使ったIoT及びソリューション事業の展開です。その取り組みを加速するためのマネジメント体制強化のため、本日開催した定時取締役会において、新任執行役員1名の任命を決議しましたので、お知らせいたします。

(1) 新任執行役員 Greg Deickman (グレッグ ダイクマン)

(2) 新任執行役員の略歴

グレッグ ダイクマンは、2005年1月に当社米国子会社 Computer and Communication Technologies Inc (以下、「CCT社」という)にシニアネットワークエンジニアとして入社しました。以来、当社グループの日米欧のネットワークシステムを設計、構築、運用の責任者として、新しい技術を取り入れながら、当社の技術プラットフォーム開発を統括しています。2015年4月、CCT社の社長兼COOに就任し、当社グループのマネジメントメンバーとして、事業の発展に貢献しています。ネットワークとシステムを有機的に動かすことに精通するダイクマンが、次世代MVNO事業モデルの核となる技術開発の中心的役割を果たすことから、本日の取締役会において、ダイクマンを執行役員に任命することを決議いたしました。

(3) 執行役員就任の理由

当社では、会社全体に対して幅広く責任をもって業務執行にあたるものを本社の執行役員に任命しています。ダイクマンは本社の技術統括として、対外的にも社内的にも、当社の将来に対して重要なマネジメントリソースであることを確認するために、この度、執行役員に就任します。

■日本通信について

日本通信は 1996年5月24日、モバイルが実現する次世代インターネットを活用して日本の次世代経済の基盤を構築する総務省の方針を実現する会社として設立されました。当社ビジネスモデルはのちにMVNOと命名され、2009年3月、総務省の携帯市場のオープン政策のもとNTTドコモとの相互接続を実現しました。これにより「格安SIM」が生まれ、携帯事業者以外から携帯通信（SIM）が買える市場が誕生しました。次は、携帯電話以外の産業が、自社サービスにモバイルを組み込み、産業全体がモバイルを活用し成長する番です。MVNO ルールメーカー、世界初のMSEnabler としての強い技術ビジョンと高い遂行力によって、日本発の経済創出の一翼を担うべく次世代プラットフォームの構築に取り組んでいます。東京、米国コロラド州およびフロリダ州、アイルランドダブリンに拠点を置き、東京証券取引所市場第一部に上場（証券コード：9424）しています。当社のコーポレートガバナンスのポリシーとして、社外役員が 過半数で、全社外役員は独立役員です。